

13日(月)で全校オンライン授業が終わり、14日(火)から対面授業を再開いたしました。教室で朝の準備をしている中、8時半前後から登校してくる子どもたちの声が運動場や廊下から聞こえてくるだけで、改めて賑やかな学校の良さを感じました。オンライン授業中は本当に静かだった教室で、子どもたちとともに授業を行うことができる喜びを感じた1日でした。ご家庭によっては2週間近くオンラインでの授業を受ける形となりましたが、この期間様々な形でサポートをいただき本当にありがとうございました。残り1週間となった第2クォーター、そして10月から始まる第3クォーターでも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

理科～太陽とかげ～

現在、理科の授業では「太陽とかげ」について学習をしています。オンライン授業の際、ライトと小物を使って、明かりに対して影はどの位置にできるのか、明かりの当たり方によって影の長さはどう変わるのかについて学習しました。先週の理解の授業では、教室で朝と昼の写真を見比べ、かげの向きや大きさの違いについて考えた後、実際に運動場に出て、太陽の位置を確認したり、夕方どの位置に動きそうかの予想をしたりしました。また国語で「ちいちゃんのかげおくり」について学習しているため、かげおくりをして遊びました。自分の影が空に映って喜んだり、ポーズや人数を変えても映るかどうかにはチャレンジしたりしていました。外に出て活動できる涼しさになってきたので、今後もこういった活動を行っていきたいと思います。

学級活動 ～行う宿題のバランスについて～

9/1号の学級通信でご紹介した、宿題の方法変更から3週間近く経ち、改めて子どもたちとその在り方について話し合いました。3週間前には「カテゴリー分けした状態から自由選択制に変えたい」という話し合いをきっかけにして「自由選択の4つ以上実施」を行ってきましたが、それ以降実施内容について偏りがある子たちがいたため、改めてその目的を確認し、子どもたちの本音を聞きました。そうすると、個人差はあるものの、「テーマ選択の難しい日記や他と比べて時間のかかる漢字や算数プリントを避けている」という声を聞きました。そこで子どもたちから、「夏休みの時のように重要度や優先順位を示す形はどうか」という意見が出たため、16日(木)分から「☆/◎/○」で示し、バランスを少し意識できるような書式に変更しました。今後も子どもたちと話し合い、宿題の目的を振り返りながら進めていきたいと思っています。

探究 ～発表会のに向けた準備～

10日(金)にお伝えしました通り、24日(金)の午後から探究学習の発表会を行います。17日(金)の2/3年生合同の授業では、それぞれが発表 Keynote を更新したり、発表練習をしたりしました。Keynote ももちろん大事なのですが、それ以上に自分が探究してきたことを堂々と説明できるかどうか、そのコミュニケーション力が重要だと考えています。いくら Keynote を凝ったとしても、テレビモニターや iPad をずっと見て話をしていたり、聞き手に聞こえないような小さな声で発表したりしては聞き手には何も伝わりません。逆に発表資料が全然できていなかったり、途中でテーマを変えたため十分に情報収集ができていなかったりしても、そのプロセスをくわしく説明したり、できなかった点を今後どう活かしていきたいかの熱意を語ったりすることができれば、聞き手にはその気持ちは伝わるはずです。保護者の皆様に発表をご覧いただくのは今回が初めてのため、これからの子どもたちの探究学習につながる第一歩として、24日(金)はご自身のお子さまのみならず様々な発表をお楽しみいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

写真は理科の時間に外に出て太陽と影の観察をした後、かげおくりを行っている様子、そして探究の授業でそれぞれが24日(金)に向けて準備を進めている様子です。